



地域人材ネット

食のまちづくりと生涯食育の推進

小浜市（おばまし） 食のまちづくり課

○ 登録者情報

所在地

福井県小浜市大手町6-3

略歴

○公共団体関係の表彰

- 2004年1月 (社)農山漁村文化協会「地域に根ざした食育コンクール」特別賞
- 2004年9月 農林水産省北陸農政局「地産地消コンクール」食育推進部門優良事例
- 2005年12月 農林水産省「立ち上がる農山漁村」選定
- 2009年度 総務省 地域づくり総務大臣表彰(地方自治体表彰)

○その他

- 毎日新聞社「地方自治大賞」奨励賞を3度受賞(2003年、2006年、2007年)

○ 食のまちづくりと生涯食育の推進

取組の内容

古く、飛鳥・奈良の時代より、朝廷に食料を献上し、御食国(みけつくに)と呼ばれた本市では、地域資源である豊かな食に着目し、食を起点に、産業や観光の振興、環境保全、食育・地産地消の推進、健康福祉の増進など、あらゆる分野の施策を一体的に進める総合的なまちづくり、いわゆる食のまちづくりを、市民、事業者、行政が一体となって進めています。

2001年9月には、全国でも初めてとなる食のまちづくり条例を制定し、2003年9月には、食のまちづくりの拠点施設として、御食国若狭おばま食文化館をオープンしました。特に、人づくりの観点から食育を重要施策と位置付け、子供から大人まですべての世代を対象とした食育、いわゆる生涯食育を推進しており、2004年12月には食育文化都市宣言、2008年には、それまでの食育事業を包括的に計画に位置付ける「小浜市食育推進計画」を策定、さらに、2011年度には前計画を検証し、新たな「小浜市元気食育推進計画」を策定しました。この計画には、食育による「市民の健康増進」「地域産業の活性化」を重点テーマとしつつ、これまで進めてきた「教育」や「食文化の継承」についても、より高いレベルを目指すことなどを盛り込んでおり、協働体制による幅広い取組みを進めています。



食のまちづくり拠点「食文化館」



スローフードレストラン濱の四季

実績

- ・御食国若狭おばま食文化館は、2003年のオープンから8年半で、200万人を超える入館者数を記録しています。
- ・観光交流人口は、食のまちづくり開始前年にあたる1999年の76万人から2008年には183万人に増加し、観光消費額も1999年の64億円から2008年には106億円に増加しました。
- ・生涯食育の土台である幼児の料理教室キッズキッチン、市内の保育園・幼稚園においてカリキュラム化し、すべての年長児が体験できるしきみを整備しています(義務食育)。2003年11月にスタートしてから今日までにキッズキッチンを体験した子供の数は、10,000人を超えています。

工夫した点や苦労した点

生涯食育を地域に根付いた活動にしていくため、食育ボランティアの育成に努めています。これまで本市の食育活動を中心的に担ってきた食生活改善推進員の高齢化が問題となる中で、新たに子育て世代を中心とした団体「食育サポーター」を創設し、人材の確保と育成を図っています。



幼児の料理教室キッズキッチン



地場産学校給食・生産者感謝祭

ひとことPR

近年、食の安全性の確保や食育の必要性が高まっていますが、当市では、いち早く食の重要性を踏まえ、全国に先駆けて、食をテーマとした条例を制定し、まちづくりを進めてきました。

食のまちづくりの大きな特徴は、

1. 食を起点にあらゆる分野を対象とした総合的なまちづくりであること
2. まちづくり推進の基本手法として、市民参画により地域全体の底上げを図ってきたこと
3. 人づくりの観点から、生涯食育を進めていること
であります。



スローフードの駅弁も販売

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1	地域経営改革	7	まちなか再生
2	地場産品発掘・ブランド化	8	若者自立支援
3	少子化対策	9	安心・安全なまちづくり
4	企業立地促進	10	環境保全
5	定住促進	○	11 その他
6	観光振興・交流		

関連ホームページ

小浜市	http://www1.city.obama.fukui.jp/
御食国若狭おばま食文化館	http://www.city.obama.fukui.jp/mermaid/index.htm

戻る